社会と情報

メッセージを伝え、聴き手の心を動かそう

①伝えたいことを先に決めてから資料を作る

テーマ：家で簡単!!
炊飯器でケーキを作ってみよう!!

理　由：・去年家で作ってみて、楽しかったから
・美味しかったから
・料理苦手でも、最初から最後まで
自分で作れる
・チーズ高いけど
使わずにチーズケーキ作れることを知ってほしい
・洗い物が少なくて済む

仮説：料理苦手な人でも家でケーキ作れるか…。
↓
情報収集：作り方・材料・作る時間
↓
検証：家で作ってみて、写真を載せる
（本当に混ぜて入れるだけ。）
↓
伝えたいこと：料理下手でも初心者でもできる！
混ぜてスイッチ押すだけ!!
クリスマス・バレンタイン・ホワイトデーにおすすめ！(^^)/

②メッセージには　①主張　と、根拠になる　②理由　③事実　を必ず入れる

伝えたいこと（主張）：私は不器用で料理は全くしません。今後、趣味にしていきたい…です。
そんな私が、去年家で1からケーキを作りました。
本当に簡単で、手軽で、美味しいので、今年のクリスマス、バレンタインには
家で友達などとケーキ作りませんか。

根拠（理由・事実）：
実際に去年初めて作って、1回目だったのにすごく美味しくできた。
→料理苦手なのに好評だった。
（好きだけど）

根拠を裏付けるために必要な情報：「家で料理するか？」　「しない人は何で？」
→Yes：どれくらいやるか？　→理由きいて
1年に何回？　多い意見をピックアップする

材　料
- 炊飯器
- ゴムべら
- かまが入るような冷蔵庫
- 大きいお皿
- ホットケーキミックス
- 牛乳
- ヨーグルト（無糖）
- 砂糖

← クックパッドで調べる

費用（HM、砂糖
ヨーグルト　…）

時間
（・炊く時間
・下準備
・冷やす時間）

→ チーズケーキの代わりに、ヨーグルトをチョコに代えたらチョコケーキ。
何も入れなければスポンジケーキ。

2014年 9月 8日　1年 [redacted] 組 [redacted] 番　氏名 [redacted]

③伝えたいことを、より伝わりやすくする表現手段を考える

そのためには、聴き手の立場になって考えることが大切

予想（聴き手の反応は？どんな気持ちになる？）：
料理が好きな人は、作ってみれるかなって思うと思います。
苦手な人、あまり経験がない人、男子は本当に美味しくできるの？って思うと思います。

目標（聴き手にどう思ってほしい？どうしてほしい？）：
自分の発表を聴いて、実際に作ってほしい。
本当に簡単なので、材料を少し変えて自分オリジナルのケーキを生み出してほしい

⇩

では、何を、どう伝える？　思いついた工夫やアイディアを書き込もう

・「料理めんどい、大変」という意見を「楽しい、簡単」に変えたい。
→ 手順、作り方を写真と一緒に載せる
・誰でも炊飯器があれば作れるという主張（・使う材料が少ない
・安い）
（・作ってみて、改善したほう
・良かったところ）
・感謝の気持ち、お礼を言うときにケーキを添えてもいい
→ 友達の誕生日パーティ、クリスマスに良い思い出を。

みんな、暇つぶし、イベントなどで作ってみてほしい。

伝える順番
- テーマ
- 理由
- メッセージ
- 根拠
- 最後にもう一度メッセージ

伝え方
- 明るく楽しい雰囲気で
- 原稿を棒読みしない
- 大切なところは大きな声で
- 具体的に言う

資料①スライド
- 文字を入れすぎない
- 画像は大きく迫力を出す
- 数値ははっきり示す

資料②原稿
- メッセージに根拠を加えて説得力を出す